



(一財) 太田市文化スポーツ振興財団

# おおたスポーツアカデミー報告書2014

OTA SPORTS ACADEMY-2014



総合型地域スポーツクラブ

# おおたスポーツアカデミー 報告書 2014



## Contents

おおたスポーツアカデミー 校長メッセージ .....	1
伊調馨 (ALSOK) レスリング教室開催! .....	2
トピックス .....	3
文部科学省委託事業にアカデミー2選手が認定! フェンシング部・レスリング部	
U-13強化指定選手に! 選抜バドミントン部	
「TEAM KGA ジュニア」特別育成選手に認定! ゴルフ部 (選抜クラス)	
実戦重ねて強化を図り、創部以来初の全国4強! 選抜軟式野球部	
宮原乙葉、クイーンズカップ銅!! レスリング部	
全国初出場で優勝! 松井礼士 城所・中里が第3位!! レスリング部	
キッズクロカン (関東小学生) で男女アベック準優勝!! 選抜駅伝部	
群馬県道場対抗空手道大会 アカデミーチーム男女で優勝! 選抜空手道部	
実戦の中で成長の跡 Championship 初優勝! 選抜ソフトテニス部	
楽天イーグルスに入団! ルシアノ・フェルナンド (選抜軟式野球部・硬式野球部OB) .....	6
2014優秀受講生・指導者功労賞 表彰式 .....	7
第4回おおたスポーツアカデミー Championship 開催! .....	8
強化支援事業 .....	9
指導者養成講習会/競技者体力測定・検証会/普通救命講習会	
合宿日より .....	10
選抜サッカー部 (FCおおた) /選抜ジュニアサッカー部	
ゴルフ部 (選抜クラス) /選抜駅伝部/レスリング部	
本校の活動状況! .....	11
ソフトボール/レスリング/選抜駅伝/選抜ジュニアサッカー	
選抜軟式野球/選抜ソフトテニス/選抜サッカー (FCおおた) /選抜柔道/選抜空手道	
選抜サッカー (中体連) /選抜テニス/ゴルフ (選抜クラス) /選抜バドミントン/バドミントン	
陸上/長距離/テニス/ゴルフ (普及クラス) /ジュニアソフトテニス	
体操/ジュニアテニス/フェンシング/ジュニア陸上/バレーボール	
卓球/キッズクラブ/女子サッカー/特別教室 (硬式野球・スキー)	
支部の活動状況! .....	17
バドミントン/バレーボール	
バレーボール/ジュニア陸上/キッズテニス/ジュニアテニス	
ジュニアテニス/ジュニアソフトテニス/ラグビー/キッズサッカー/柔道/フェンシング	
第4回おおたスポーツアカデミー Championship .....	20
ジュニアサッカー/柔道	
ジュニアソフトボール/ソフトボール/中学生女子バレーボール	
小学生女子バレーボール/バドミントン/軟式野球	
ソフトテニス/サッカー	
卓球	
ゴルフ/駅伝	
資料編 .....	26
広報関係記事掲載	
活躍する卒業生たち	



# スポーツでまちづくり・はばたけ世界へ ～ おおたスポーツアカデミーのさらなる挑戦 ～



おおたスポーツアカデミー 校長

## 戸塚 隆弘

平成26年度おおたスポーツアカデミーは、団体競技では、全日本少年軟式野球大会、そして、全日本中学生ソフトボール大会へ二種目が出場。技量を追求し修得しようとする心が養われ、競技力の向上が図られました。子どもたちが夢や目標に向かって努力し頑張ること、人と人とがふれあい感動を分かち合うことは、日本の将来にとっても大切なことだと思います。夢を求めて全国、そして世界へとはばたく可能性を持つジュニアスポーツ競技者の受け皿として、その果たす役割は非常に大きいと考えています。そして、第4回 Championship を開催し、県内外の強豪チームを招き、質の高い大会として参加選手相互の交流と青少年の健全育成に役立っています。

ただ、第5回大会に向けての課題もあり、参加チーム数や大会の知名度が上げられ、だれもが参加したいと思える大会にするため、全力で取り組んでいきたいと思えます。おおたスポーツアカデミーが開校して15年目の節目を迎え、幅広い活動内容により、次々と素晴らしいアスリートが輩出されました。レスリング部やフェンシング部からは、「2020 ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト」に認定された選手が育成され、それを支えた指導者、保護者をはじめ、多くの方々の努力と協力の賜物であると感謝いたします。スポーツは、人々に大きな感動と夢を与えてくれます。スポーツを通し、人は公平さと協調性を学び忍耐の精神を養います。子どもたちがより高い目標を目指す姿勢は、必ず大きな財産となると思えます。

幼少期から少年期にかけて、身体のバランスの良い発達に欠かせない有意義な運動の推進や、個々の身体のスrongポイント、ウィークポイントが判然する体力測定、スポーツに携わる者として緊急時に備えるための普通救命講習会など、その取り組みは実に多岐、多彩であり、アカデミー発展の礎でもあります。スポーツは、人々の心を大きく揺り動かし、人々の絆を深める力があります。文部科学省「スポーツ立国戦略」がスポーツ基本法の整備を提言し、スポーツ基本計画策定を行い、2019年ラグビーワールドカップ・2020年東京オリンピックが開催されるにあたり、27年度10月に「スポーツ庁」創設を目指しています。私としても、今後も本市の子どもたちの中から世界にはばたくトップアスリートの育成・支援に努め「スポーツのまち太田」から卒業生が世界の舞台上で活躍するのを、楽しみにしています。きのう～きょう～あしたへ がんばれ

2020東京オリンピックに向けて、アカデミーが放ったスペシャルイベント  
**伊調馨 (ALSOK) レスリング教室開催!!**  
 ~アテネ・北京・ロンドン五輪金メダリストとスパーリングをしよう!~



10月26日、太田市運動公園市民体育館において「2014 レスリング★フェスタ おおたスポーツアカデミー伊調馨レスリング教室～アテネ・北京・ロンドン五輪金メダリストとスパーリングしよう!」を開催した。前年、日本中が沸きかえった「東京オリンピック開催決定!」。この感動と余韻を今年も引き継がせて、2020年に向けて盛り上げていこうと、おおたスポーツアカデミーが主催したもの。

この教室に、おおたスポーツアカデミーレスリング部を含む県内9クラブと、太田商業高校、富岡実業高校の2高校、さらに一般参加者総勢200人が参加した。このイベントのウリである、伊調選手とのスパーリングは、ほとんどの参加者が希望。そのため、60人に絞り、約1時間にわたって子どもたちとスパーリングをしてくれた。伊調選手に最もインパクトを残した子どもに贈られる「伊調馨賞」は、クラブの部では石井亜海（おおたスポーツアカデミー）が、一般の部では、千葉県成田市から参加した石橋賢人くんが選ばれ、サイン入りバッグを獲得した。最後は参加者全員で一つの輪になり、「レスリングバンザイ!」を広いアリーナに響かせて、大盛況のうちに終えた。





# 文部科学省委託事業にアカデミー2選手が認定!!

## 木村友哉・フェンシング部 & 石井亜海・レスリング部



文部科学省から、(公社)日本フェンシング協会に委託された事業「2020 ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト(タレント発掘コンソーシアム)フェンシング競技対象選手」として、フェンシング部・木村友哉(西中1年)が認定された。木村友哉は8月、JISS(国立スポーツ科学センター)で行われたテストを受けた結果、認定されたもの。26年度3月まで、将来、国際舞台で活躍するトップアスリートとして必要な教育、訓練を合宿等で学んだ。

また、同じく文部科学省から(公社)日本レスリング協会に委託された同事業の中の、「U-12 育成キャンプ」のメンバーに、レスリング部・石井亜海(大泉北小6年)が選出された。石井亜海は、7月の「全国青少年レスリング選手権大会」において、3年連続優勝を達成。さらに、10月の「全日本女子オープンレスリング選手権大会」でも優勝を飾り、この実績が認められての選出で、11月28日から3日間、味の素NTC(ナショナルトレーニングセンター)において、全国から精選されたメンバーとともに合宿を行い、オリンピックメダリストから直接指導を受けた。



U-13強化指定選手に!

小野涼奈

選抜バドミントン部

「第23回全国小学生バドミントン選手権大会」(12/25~29・新潟市東総合スポーツセンター)において、選抜バドミントン部・小野涼奈(桐生桜木小5年)が、昨年に続き第3位入賞を果たした。3年連続でU-13強化指定選手に選出されている小野は、「バドミントン韓国オープン2014」(12/8~14)と「第3回日台小学生バドミントン交流大会」(2/27~3/1)へ日本代表として派遣された。  
※全国大会は『強戸ジュニアバドミントンクラブ』(バドミントン強戸支部)として出場。

## ゴルフ部(選抜クラス)

平成27年1月11・12日、千葉総合スポーツセンターにおいて、「KGA特別育成選手」を選考する試験(体力測定・ゴルフ技術テスト)が行われ、ゴルフ部(選抜クラス)の澁澤莉絵留(宝泉中2年)と小屋将一郎(前橋二之宮小5年)が認定された。

KGA特別育成選手とは小



澁澤莉絵留

## 小「TEAM KGAジュニア」特別育成選手に認定!!



小屋将一郎

中学生を対象とし、長期的な視点から将来、JGA(日本ゴルフ協会)ナショナルチームの中心として、世界で活躍が期待できる選手を発掘、育成、強化し、海外のゴルフアカデミーへ派遣するとともに、JGAとアカデミーが連携した育成プログラムで活動する。



# 実戦重ねて強化を図り、創部以来初の全国4強!!

## 選抜軟式野球部

【全日本少年軟式野球大会】

中学生軟式野球のクラブ日本一を決定する「全日本少年軟式野球大会」(8/11～14・横浜スタジアム)に、選抜軟式野球部が、同大会関東予選(7/6・渋川市総合公園野球場)を勝ち抜き、関東地区代表として、7年ぶり2度目の出場を果たした。前年度秋からスタートし、春のオープン戦、練習試合などを重ねてチーム力の強化を図った選抜軟式野球部は、その成果を十分発揮し、接戦を次々ともものにして、準決勝まで勝ち進んだ。決勝進出はならなかった



が、平成15年創部以来、初の全国メダルを獲得し、大きな自信につながった。

1回戦=近畿地区代表・橿原市立大成中(奈良県) 3-2

2回戦=近畿地区代表・西京ビッグスターズ(京都府) 3-2

準決勝=九州地区代表・明豊中(大分県) 0-4

【出場メンバー】佐口寛汰、須田山裕伍、伏島光、五林賢(以上北中)、

茂木優斗、辻寛也(以上西中)、

山崎哲太、早川和磨、小澤昂

平(以上南中)、松沢勇希、野

澤侑生(以上城西中)、室田拓

海、脇坂銀河(以上木崎中)、

荒木菊之介、竹内夏輝、中村魁、

山上信吾(以上綿打中)、霜田

健太(尾島中)、茂木大輔(宝

泉中)、金子翔翼(強戸中)



# 宮原乙葉、クイーンズカップ銅!!

## レスリング部



小学生から大学生までの女子レスラーが一堂に会し、各カテゴリーの「クイーン」の座を争う「ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」(4/6・駒沢オリンピック公園体育館)において、レスリング部・宮原乙葉(大間々中2年)が、中学生48kg級で銅メダルを獲得した。宮原乙葉は1回戦、全国でも名高い強豪クラブ・霞ヶ浦アンジュスポーツクラブ(茨城県)の選手に6-4で競り勝つと、2回戦、やはり全国強豪クラブ・AAC(東京都)の選手にタックルを連発し、10-0で鮮やかなテクニカルフォール勝ち。準決勝では、優勝した一宮中(愛知県)の選手にフォール負けしたものの、初の全国メダルを獲得し、クイーンズの表彰台上った。



# 全国初出場で優勝!松井礼士 城所・中里が第3位!!



## レスリング部

「全国少年少女レスリング選手権大会」(7/25～27・国立代々木競技場第一体育館)において、小学生1年の部28kg級・松井礼士(強戸小1年)が初出場ながら勝負強さを発揮し、見事優勝。小学生男子5年55kg級・城所拓馬(九合小5年)と小学生男子6年60kg級・中里優斗(休泊小6年)が第3位入賞を果たした。全国3連覇を果たした石井亜海(3ページ参照)を含めた、この全国入賞者4人は、9月10日の午後8時、群馬テレビ「ニュースeye」に生出演した。



# キッズクロカン(関東小学生)で男女アベック準優勝!!

## 選抜駅伝部

「第14回キッズクロスカントリーリレー大会」(関東小学生陸上クラブ交流大会)が、2月15日、埼玉・国営武蔵丘陵森林公園特設コースで行われた。創部以来、数々のレースを制覇している選抜駅伝部は今大会、優勝は惜しくも逃したものの、男女とも準優勝という成

績を取めた。女子Bチームも第7位入賞を果たした。また、友好レースでは、男子で塩原慧大(城西小6年)が第2位、女子では鈴木里菜(南小6年)が第1位、齋藤佳音(城西小5年)が第2位と健闘した。

【キッズクロスカントリー大会出場メンバー】◇男子A-1区・高橋廉(休泊小6年)、2区・小林豊(蕨川小6年)、3区・国定巧(大泉南小6年)、4区・根本航大(駒形小6年) ◇女子A-1区・堀越優光(駒形小5年)、2区・山下真奈(休泊小5年)、3区・萩原彩(伊勢崎名和小6年)、4区・木村爽(大泉南小6年) ◇女子B-1区・中村杏莉(大泉西小6年)、2区・須藤美姫(館林一小5年)、3区・阿部百花(休泊小5年)、4区・近藤理穂(GKA5年)



## 選抜空手道部

### 群馬県道場対抗空手道大会 アカデミーチーム男女で優勝!

2月1日、ぐんま武道館（前橋市）において「第7回群馬県道場対抗空手道大会」が行われた。この大会は、道場対抗で組手団体戦をトーナメント方式で競う大会。選抜空手道部は4チーム出場し、中学生男子Aチームと中学生女子チームが優勝、小学生高学年チームと中学生男子Bチームは準優勝という成績を取めた。



【優勝メンバー】

▷中学生男子＝菊地凌之輔（城東中3年）、老川駿（休泊中2年）、小屋隆太郎（桐生川内中2年）

▷中学生女子＝石塚萌（栃木南中2年）、關塚佳代（南中1年）、高橋萌（大泉南中1年）



## 選抜ソフトテニス部

### 実戦の中で成長の跡! Championship初優勝!

「第4回おたスポーツアカデミー Championship ソフトテニス選抜大会」（11 / 15・16、太田市サン・スポーツランド）において、選抜ソフトテニス部男子チームが優勝を飾った。同部は8月のセレクションでチームを結成、約3か月間、「Championship 優勝!」を目指し、練習に励んだ。予選リーグでは第2位となったものの、決勝リーグでは、予選リーグで一度は土を付けられた江戸川区立上一色中（東京都）に勝利。優勝した男子チームは、あきらめず、粘り強く戦い、実戦を通して技術、メンタル面でも大きく成長、「試合は何よりの練習」になることを改めて示した。

【優勝メンバー】佐野間浄仁（数塚本町中2年）、寺島克嘉（同）、田所卓（木崎中2年）、木暮唯太（強戸中2年）、大坪一樹（同）、相場涼介（同）、今井琉雅（城西中2年）、高城直弥（城東中1年）



## トピックス 楽天イーグルスに入団!

ルシアン・フェルナンド

### 選抜軟式野球部・硬式野球部OB

ルシアン・フェルナンド（宝泉中－桐生第一高－白鷗大）は、おたスポーツアカデミー選抜軟式野球部、硬式野球部（現・硬式野球教室）の卒業生。白鷗大学では、1年生から4番を任せられ、関甲新学生リーグで首位打者、本塁打王、打点王、ベストナインに輝いた。4年生時には、同リーグの本塁打記録更新まで、あと1本に迫る17本塁打を記録するなど、長打力が持ち味。強肩も武器で、遠投は120mを記録するなど、これらが総合的に評価され、26年度プロ野球ドラフト会議（10 / 23）において、東北楽天ゴールデンイーグルスから、4位指名を受けた。

おたスポーツアカデミー卒業生で、プロ野球に入団するのは、23年度、オリックス・バファローズに入団した小島脩平（休泊中－桐生第一高－東洋大－住友金属鹿島）以来、3年ぶり2人目。





# おめでとうございます!

## 2014優秀受講生・指導者功労賞 表彰式



平成 27 年 3 月 20 日 (金)、運動公園市民体育館小体育室において、「2014 おおたスポーツアカデミー優秀受講生表彰」が行われた。これは、日頃の練習に取り組む姿勢や礼儀、出席率が著しく優秀である受講生を、各部受講生数の概ね 1 割、各部指導者から選出してもらい、下表のように 26 部から優秀受講生 105 名が選ばれ、表彰された。

また、指導実績が 10 年目を迎えた、おおたスポーツアカデミー講師 6 名が「指導者功労賞」として、総合開講式で表彰され、長年の実績が称された。

### <優秀受講生>

種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年
<b>ソフトボール</b>	<b>選抜サッカー (FC おおた)</b>	高橋 優芽 小2
稲葉 和奏 中3	今井真美也 中3	<b>選抜バドミントン</b>
藤生 汐理 中3	大平 泰志 中3	石川 太雅 中2
須田 梓 小4	篠原 慶 中3	乙目 幸大 小6
<b>レスリング</b>	関谷耶也斗 中3	<b>バドミントン</b>
中里 優斗 小6	蜂須賀大河 中3	東林 彩未 中3
<b>選抜駅伝</b>	原 昂輝 中3	渡邊 真依 中3
萩原 彩 小6	春山 海斗 中3	今泉 友希 小6
<b>選抜Jサッカー (6年)</b>	藤生 春樹 中3	齊藤 芽衣 小6
内村 衣吹 小6	<b>選抜柔道</b>	中島菜都美 小6
齋藤 優奈 小6	矢島さゆり 中2	峰岸 莉央 小6
田中 開 小6	稲村 幸則 小6	<b>陸上</b>
寺崎 信至 小6	相澤 愛佳 小5	鹿山 鼓文 中3
平野 慈祈 小6	<b>選抜空手道</b>	三澤 翼人 中3
松本 拓歩 小6	菊地凌之輔 中3	田代 千絵 中2
<b>選抜Jサッカー (5年)</b>	周藤 里緒 中3	<b>長距離</b>
石井 建 小5	<b>選抜サッカー (中体連)</b>	小暮 輝 中2
板橋 由悟 小5	金子 雄亮 中3	<b>テニス</b>
大関 翼 小5	関田 竜也 中3	小田 もも 中2
正田 治輝 小5	多々木 秀 中3	野村 望来 中2
本木 陸 小5	長島 彪 中3	八山聡一郎 小6
<b>選抜軟式野球</b>	服部 拓生 中3	<b>ゴルフ (普及クラス)</b>
須田山裕伍 中3	山崎 大夢 中3	木村 大地 小6
<b>選抜ソフトテニス</b>	<b>ゴルフ (選抜クラス)</b>	ジュニアソフトテニス
星野 咲紀 中3	上原 挑夢 小6	大濱 里菜 小6
森島 滯 中3	<b>選抜テニス</b>	小此木志月 小6
横山 朋哉 中3	高橋 奏来 小5	川久保沙紀 小6

種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年	種目/受賞者・学年
川久保美紀 小6	清水 杏子 小5	新井 捷人 小4	福地 杏 小2
北川 卓弥 小6	高野 泰地 小5	安田 楓花 小4	船生 暁杜 小2
高田 大晟 小6	高林 奈々 小5	生駒 音織 小3	荒川 仁人 小1
<b>体操</b>	渡辺 麻友 小5	羽鳥 優空 小3	杉本 和奏 小1
阿久戸桃華 小6	<b>フェンシング</b>	<b>バレーボール</b>	田口琳太郎 小1
田沼 瑚々 小6	大貫 翼 小6	海老沼里奈 中2	茂木 大樹 小1
長澤 光歩 小6	佐藤 結弥 小4	柳田 夢叶 中2	<b>卓球</b>
中島 玲音 小6	<b>ジュニア陸上</b>	<b>キッズクラブ</b>	正田 梓紗 中2
蓮沼 凜 小6	川村 康暁 小6	大川 和真 小2	藤生 歩夢 中2
海老沼和志 小5	高橋 優吾 小6	金井凌太郎 小2	正田 珠羽 小4
関根 拓真 小4	矢守 峻脩 小6	白田 啓人 小2	内田 雄大 小3
<b>ジュニアテニス</b>	尾花 知哉 小5	高橋こはる 小2	<b>女子サッカー</b>
天笠 莉乃 小5	坂下 桃菜 小5	滝口 空良 小2	小久保咲実 中3

### <指導者功労賞>

- ▷ ゴルフ = 合田正一、木島滋一 ▷ 陸上 = 諸田剛 ▷ 長距離 = 金子典夫 ▷ ジュニアソフトテニス = 田辺和博 ▷ 卓球 = 小林美子







# 太田市合併10周年記念事業

# 益々充実!年々ハイレベル!



## PanaHome

# 第4回おおたスポーツアカデミー Championship開催!

第4回を迎え、その充実度と定着感が年々高まっている「Pana Home おおたスポーツアカデミー Championship」(太田市・(一財)太田市文化スポーツ振興財団主催、上毛新聞社共催、太田市教育委員会後援、OSAチャンピオンシップ運営委員会主管、(株)パナホーム北関東協賛)を11月15・16日、太田市運動公園をメイン会場として開催した。今年も県内外の強豪チームをセレクトし、10競技・13大会が行われ、約2,200人もの選手が参加した。



今大会は、「太田市合併10周年記念事業」として盛大に開催したため、全種目の参加チームが一堂に会する総合開会式(15日・市民体育館)では、元全日本バレーボール代表・ロンドン五輪銅メダリストの竹下佳江さんを招き、参加選手へ激励メッセージが贈られ、会場を大いに沸かせた。総合開会式終了後、バレーボールの試合会場となったアリーナで、試合開始に先立ち、竹下さんのトークショーや抽選会、バレーボール教室が行われ、参加した各チームの選手を大喜びさせてくれた。 ※試合結果は20～25ページ。





# 強化支援事業

## 指導者養成講習会 プロ選手を指導、その実践例を学ぶ!

指導者養成講習会を1月24・25日の2日間、太田市武道館において実施した。今年度の講師は、JOC強化トレーナーの阪本敏夫先生。阪本先生は、バレーボールVプレミアリーグ堺ブレイザーズやプロ競輪選手等を指導している。今回は、スポーツ栄養学や傷害予防についての講義となり、プロ選手を指導している阪本先生は、その高度な実践例を「ジュニアスポーツ版」に置き換え、わかりやすく説明。集まった指導者70人の興味を大きくそそり、早速、現場に持ち帰り、指導に活かしたいという声が指導者間から多数あがり、有意義な講習会となった。

JOC強化トレーナー 阪本敏夫

【主な指導歴】「バレーボールVプレミアリーグ堺ブレイザーズ」ストレングストレーナー、大阪市消防局「ファイヤーファイターズキャンプ」トレーニング講師、(株)クボタ技能五輪選手フィジカルトレーナー、「JVA東京2020プロジェクト」ストレングストレーナー、JOC強化トレーナー、プロ競輪選手、学生フィギアスケートを指導



## 競技者体力測定・検証会 体力をつけ、競技力を伸ばすために 身体の強み、弱みを徹底自己分析!



昨年度から実施した鹿島内科における体力測定を、今年度も強化指定種目、選抜種目の受講生を対象に、7月5日、9月27日、10月4日、2月14日の4回にわたって実施した。

整形外科メディカルチェック、可動域テスト、バランステスト、筋力テスト（最大筋力・筋持久力）、全身反応時間など、あらゆる角度から身体の特徴を数値化。測定後の検証会では、鹿島内科メディカルスタッフにより、測定結果を基に、身体の強い部分、弱い部分を確認し、各々に合ったトレーニング方法やストレッチの指導を受けた。

## 普通救命講習会 育ち盛り、伸び盛りの子どもたちを守るため!

ジュニアスポーツの指導者として、緊急時に備え、AED、心肺蘇生などの知識は「必須科目」。そのため、普通救命講習会を7月5・12日の2日にわたり太田市武道館で実施した。講師は、太田市消防本部東部消防署九合分署職員。日ごろ、実践経験を積んでいる同署職員の説得力ある講義は、集まった約70人の参加指導者の興味を引き、また、人形を使つての心肺蘇生をわかりやすく説明。参加者は、暑い武道館の中で、汗を流しながら心肺蘇生を熱心に学んでいた。



# 合宿だより

選抜サッカー部（FCおおた） 選抜ジュニアサッカー部  
ゴルフ部（選抜クラス） 選抜駅伝部 レスリング部

## 選抜サッカー部（FCおおた）

### ジュニアユース交流大会で充実合宿

5月3日～5日、選抜サッカー部（FCおおた）は、長野県菅平高原合宿（GW菅平高原ジュニアユース交流大会）を実施した。年々参加チームが増え、充実した合宿となった。また、普段とは違う環境・整備の中での試合・生活は、選手個々の能力向上や共同生活によるチーム力の向上が図れた。

## 選抜ジュニアサッカー部

### サッカー合宿のメッカで効率よい練習！

選抜ジュニアサッカー部（6年）は、7月19日～21日に長野県菅平高原で合宿を行った。普段の練習環境とは違い、素晴らしい天然芝のグラウンドでの交流試合は、選手のモチベーションアップにつながり、それによって個々の技術の進歩が見られ、チーム力の向上を図ることができた。合宿中に同グラウンドで開催される「やまびこフェスティバル」にも参加し、他県強豪チームとの実戦を積むことができた。

## ゴルフ部（選抜クラス）

### コース上のルールやコースマネジメントも学ぶ！



7月23～24日の1泊2日で関越ゴルフ倶楽部中山コースにおいて強化合宿を実施した。普段の活動では指導ができないコース上でのルール

や、コースマネジメント方法等も指導した。アカデミーチームとしてのチームワークの向上及び受講生同士の親睦を図ることができ、よい合宿となった。

## 高地でサマーキャンプ in 峰の原高原！ 選抜駅伝部



8月9日～11日、選抜駅伝部は「高地でサマーキャンプ in 峰の原高原（長野県須坂市）」を実施した。選抜駅伝部は、9月の全国大会県予選を勝ち抜くために、夏休みにこの高地キャンプを行い、①避暑地でのクロスカントリートレーニングで脚筋力強化、体力の向上、②全国予選に向けてのチームの結束、③メンタル面の強化、この3つを重視しながら合宿を行い、チームの連帯感も養った。

## 極寒の山間部で熱いスパーリング！

## レスリング部

毎年、5月のGWと冬休み（12/28～30）の合宿として定着したレスリング部の「ジュニア合同強化合宿」（滝田道場）。滝田道場は、栃木県那珂川町の山間部に位置し、年末の合宿は非常に寒いが、それでも群馬、栃木、青森、福島、茨城、千葉など広範囲から総勢70人が参加、寒さに負けず熱いスパーリングで競い合った。この山間部での合宿は将来、冬場のロシアや北欧などで行われる国際大会に出場する際の寒冷地対策にもつながるため、そのような大会に、この合宿から一人でも多くの選手が出場できるように、ということも目標の一つであり、楽しみでもある。





# 本校の活動状況！

ソフトボール レスリング 選抜駅伝 選抜ジュニアサッカー 選抜軟式野球 選抜ソフトテニス 選抜サッカー（FCおた） 選抜柔道 選抜空手道  
 選抜サッカー（中体連） 選抜テニス ゴルフ（選抜クラス） 選抜バドミントン バドミントン 陸上 長距離 テニス ゴルフ（普及クラス） ジュニアソ  
 フトテニス 体操 ジュニアテニス フェンシング ジュニア陸上 バレーボール 卓球 キッズクラブ 女子サッカー（特別教室） 硬式野球・スキー

## ソフトボール

- 代表者 阿部 正
- 開講日 毎週月曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田商業高校グラウンド、宝泉中学校グラウンド
- 対象者 小・中学生



ソフトボール部では、宝泉中学校や太田市立商業高等学校のグラウンドを拠点に、市内の小・中・高の児童生徒が同じ時間・空間でソフトボールに取り組み、選手一人一人の競技力の向上や指導者間の連携を図った。その成果は、今年度の大会結果からも検証でき、全国中学生大会へ出場を果たし、Championship大会でも中学生は優勝、小学生は準優勝を果たした。ソフトボール部は、小・中学生が全国レベルを見る機会も多く、意識高揚が図られ、来年度も全国大会での活躍が期待できる。

## レスリング

- 代表者 今村 直樹
- 開講日 毎週火・木・土曜日（火・土曜日）
- 時間 17:30～19:30（木曜日）  
17:30～19:00
- 場所 太田商業高校レスリング場
- 対象者 小・中学生



今年度もレスリング部は好調をキープ、石井亜海の全少V3と日本レスリング協会U-12育成キャンプ選出をはじめ、各大会で子どもたちは精一杯の力を発揮した。特筆すべきは、オリンピックV3の伊調馨選手（ALSOK）を招いて「レスリング教室」をスポレク祭の中で開催できたことだ。一般公募の参加者も多く、改めて潜在的にレスリングを体験したいと思っている子どもが多いということが分かった。27年度においても、レスリング部は躍進を誓い、また、その支えとなってくれるのがアカデミー事務局と、練習会場を提供してくれる太商であり、そのことの感謝を忘れず邁進したい。

## 選抜駅伝

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 月・水曜日
- 時間 17:30～19:30
- 場所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学5・6年生選抜



選抜駅伝部は、12月の全国小学生クロスカントリーリレー大会、2月のキッズクロスカントリーリレー大会、3月のライスカップでの優勝を目指し、練習に励んでいる。新年度は、3月にセレクションを行い、4月から発足して記録会、大会に積極的に参加し、まずは9月に行われる全国小学生クロスカントリーリレー大会の群馬県予選を勝ち抜くこと、速い選手ではなく強い選手になれるよう指導をしていく。

## 選抜ジュニアサッカー

- 代表者 藤井 正之
- 開講日 火曜日（小5・月2回）  
#（小6・月2回）
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場、常磐高校グラウンド
- 対象者 小学5・6年生選抜



ジュニアサッカー一部では、市内の所属チームから選手を募って選考し、選抜系「カストル」と普及系「ボルクス」に分けて練習を重ねている。また、5年生も同じように選抜チームで活動を行っている。夏の菅平合宿では、技術向上と連帯感を強化。Championship大会では、全員が参加して他地区の選抜チームと、相互の技術向上と親睦を図った。その他にも県内外の各種大会に参加している。私たち指導者は、選手にあった練習方法を取り入れ、選手に必要な「心・技・体」を醸成させると共に、社会で要求される最低限のルールを教えている。



## 選抜軟式野球

- 代表者 今泉 敦
- 開講日 (4月～11月)  
毎週木曜日  
(12月～3月)  
毎週土曜日
- 時間 (木曜日) 19:00～21:00  
(土曜日) 9:00～12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生選抜(4月～10月)、中学2年生選抜(10月～3月)



全日本少年軟式野球大会の県予選では、高崎東選抜に決勝で敗れたが、関東予選の切符を手に入れた。関東予選では、茨城代表と東京代表を破り、7年ぶりの横浜スタジアム出場を決めた。本大会では、準決勝で敗退したが、3位になることができた。その後の15U全国KB野球秋季大会においても、県予選で優勝し、二度の全国大会出場を果たすことができた。

## 選抜ソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 毎週火・木曜日  
(一部、土・日曜日)
- 時間 実施日ごとに設定
- 場所 (4月～11月) 太田市サン・スポーツランド  
(11月～3月) 新田総合体育館(エアリス)
- 対象者 中学生選抜



市内の中学校から選抜された男女47名で、技術力の向上や精神面の強化を図るため練習に励んでいる。練習は週2～3回であるが、練習試合や大会参加でゲーム力の向上を図ってきた。その結果、11月のChampionship優勝(男子)に繋がった。また、メンバーの中から、群馬県の選抜チームに選出される選手も出てきた。ソフトテニスは2人で戦う競技なので、できれば、同一校でのペアを強化し、夏の関東大会や全国大会で戦える選手の育成に努めたい。

## 選抜サッカー(FCおおた)

- 代表者 竹内 敏幸
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 常磐高校グラウンド
- 対象者 中学生選抜



毎週木曜日、19時～21時に常磐高校サッカーグラウンドで練習した。土日祝日は公式戦があり、礼儀作法を重視し、高校進学以降も活躍できる選手を育成することを目的としている。

### ◆大会での活躍・成果

クラブユース県予選ベスト8、高円宮杯県大会ベスト16、高円宮杯県ユースウルトラリーグ6位、県クラブユース(U-13)選手権ベスト8

### ◆来年度の目標

U-15 関東大会出場、ウルトラリーグ優勝、U-14 関東リーグ進出、U-13 群馬県大会優勝

## 選抜柔道

- 代表者 木戸 弘志
- 開講日 毎週木曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学3年生～中学3年生選抜



今年度より新体制となり、試行錯誤しながら運営してきたが、ようやく軌道に乗り、これからより充実した組織にするために、スタッフ一同さらに努力しているところである。次年度から、練習日をより増やし、定期的に屋外練習や強化練習を取り入れ、選手の実力アップを図る。組織の理解者を増やし、生徒の増員を図る。指導方針としては、武道の基本である、挨拶を習慣づけ、萎縮せず、のびのびと練習できる環境作りが心かかる。Championship大会では、リーグから勝ち上がるだけでなく、上位に入賞できるように頑張りたい。

## 選抜空手道

- 代表者 佐藤 洋一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田市武道館
- 対象者 小学4年生～中学3年生選抜



選抜空手道部発足以来、太田市の空手道のジュニアレベルは一層向上し、全国、関東大会で上位入賞者を毎年コンスタントに輩出できている。子どもたちは、日ごろ所属する道場の看板を背負うつもりで毎週アカデミーの練習に参加し、負けん気たっぷりに切磋琢磨し、そのことが大いに相乗効果につながっている。各所属道場の先生も毎回練習に参加することによって、指導方針を共有することができ、「選抜練習」のメリット、ポテンシャルを最大限に享受することができている。今後もアカデミーの活動を通して、心技体兼ね備えた選手を育成し、空手道の素晴らしさをより広く大きく発信していきたい。



## 選抜サッカー(中体連)

- 代表者 池谷 靖
- 開講日 水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 中学生選抜



平成23年度から地区トレセンとしての活動をスタートさせ、その指導体制やトレーニング内容も徐々に軌道に乗り、充実した一年であった。その成果として、6月に休泊中が県春季大会優勝(アカデミーに7名所属)、また、第4回 Championship では、県内外の強豪クラブチームとの対戦において、例年以上にプレーやメンタル面で互角に戦える場面が増えた点などがいえる。さらに、生徒たちへの質の高いトレーニング環境を提供し続け、スタッフ並びに市内のサッカー部顧問の力を結集しながら、太田市中体連サッカーのレベルアップを図ってきたい。

## 選抜テニス

- 代表者 茂木 弘
- 開講日 毎週月・金曜日
- 時間 18:30～21:00
- 場所 太田市サン・スポーツランド
- 対象者 小学生～中学2年生選抜



太田市のジュニアテニス・レベルアップを目指し、選抜テニス部は、平成24年度にスタートした。メンバーは、毎週月・金曜日の練習を通し、互いに刺激を受けあう中で着実にスキルも上がっており、県大会で活躍するメンバーも出ている。来年度も、新たなメンバーで高いステージをめざし、活動を進めたい。

## ゴルフ(選抜クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 10:00～12:00
- 場所 渡良瀬スポーツ広場  
ゴルフ練習場、ウィンザーゴルフ太田練習場
- 対象者 小学3年生～中学3年生選抜



怪我の予防と高いパフォーマンスが発揮できる体づくりを目指して、今年から体幹トレーニングを練習メニューに取り入れた。その結果、子どもたちはスイングにトレーニング効果を感じたようで、体づくりにも興味を持ち始めた。練習量に個人差は生じたが、1年間練習を重ねた結果、皆見違えるほどの成長を見せてくれた。各種大会での優勝、関東ゴルフ連盟が行うチームKGA特別育成選手31名の中に、本校から2名も選ばれる素晴らしい結果もあった。来年は、関東大会の上位に本校生徒の名前が連なることを目標にしたい。

## 選抜バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00～21:00
- 場所 太田商業高校第一体育館
- 対象者 小・中学生選抜



今年度より新たに発足した「選抜バドミントン部」では、「ターゲットは世界に！」を目標に掲げ、毎週水曜日に太田商業高校において活動してきた。11月に行われた第4回 Championship には、チームとして出場し、入賞は逃したものの、他県の選手との試合の中で得たものは多かったと思う。U-13の日本代表選手も在籍しているので、この中から「2020東京オリンピック」に出場する選手が出てくることを夢見ている。

## バドミントン

- 代表者 高野 貞男
- 開講日 水・土曜日  
(計月4回)
- 時間 (水曜日)  
19:00～21:00  
(土曜日)  
18:00～20:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学4年生～中学3年生



バドミントンの楽しさ・おもしろさを伝えながら「自主性と協調性」をモットーに行った。初級者から上級者を、5グループに分けてそのグループにあった指導者を配置し、基本から応用へと実戦につなげられる練習を行った。また、競技規則・審判のやり方等の講習会を開催した。土曜日は支部間交流会として、本校と支部の強化を図った。その結果、小学6年生と中学3年生が県大会で上位入賞し、それぞれ関東大会出場をものにした。来年度は、県大会でベスト4入賞・Championship 大会3位入賞を目指し、指導に努めていく。

## 陸 上

- 代表者 諸田 剛
- 開講日 水・土曜日
- 時 間 (水曜日) 16:30～19:00  
(土曜日) 8:30～11:30
- 場 所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



全中への出場はできなかったが、関東大会へ2名が出場し、県大会では多数の入賞者を出すことができた。また、ジュニアオリンピックへは県代表として1名が出場し、3年連続して全国大会へ部員を送り出すことができた。今後もアカデミー内で、高い志を持った選手が切磋琢磨して練習に励んでいけるように努力していきたい。今後も、地域に根ざし、一貫したトレーニングを進めるとともに、指導者の育成にも力を入れていきたい。全国レベルのアスリートを発掘・育成し、「2020年東京オリンピック」の代表に選ばれるような選手との出会いに期待したい。

## 長 距 離

- 代表者 金子 典夫
- 開講日 毎週月・水・金・土曜日
- 時 間 (平日) 17:30～19:30  
(土曜日) 9:00～11:30
- 場 所 運動公園陸上競技場
- 対象者 中学生



長距離部は、全日本中学校陸上選手権出場を目標に、日々の練習に取り組んでいる。指導方針として3つのことを掲げている。1つ目は規則正しい生活をする事、2つ目は身体のケアを怠らないこと、3つ目は高い意識をもってトレーニングに取り組むことである。受講生も年々増えてきている。新年度は関東大会、全国大会で戦える選手を育成していきたいと思う。

## テ ニ ス

- 代表者 嶋田 博
- 開講日 土曜日(3回/月)
- 時 間 8:30～10:30
- 場 所 八幡テニスコート
- 対象者 小学6年生～中学3年生



自ら学んで、楽しくテニスをし、底辺の拡大と生涯スポーツとして続けていけるように指導している。練習内容は、10人ずつくらいのレベルに合ったグループレッスンで基礎体力の強化(コアトレーニング)とプレイアンドステイの技術向上を目指している。成果として第1、第2コートグループは、簡単なゲームができるようになった。第3コートグループは、ゲームが出来るようになり、色々なボールを打てるようになった。第4コートグループは、戦略的にゲームを進められるようになった。来年度も、平成26年度と同様に指導していきたい。

## ゴルフ(普及クラス)

- 代表者 小池 丈晴
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時 間 10:00～12:00
- 場 所 渡良瀬スポーツ広場  
ゴルフ練習場、ウインザーゴルフ太田練習場
- 対象者 小学3年生～中学3年生



教室では、ショット練習・パター練習・ルール・マナー講習を行った。また、3ヶ月に一度テストを行い、目標をもって練習に励んだ。ゴルフはマナーを重んじるスポーツなので、ゴルフ部でも返事やあいさつがしっかりできるように指導した。その結果、消極的で全く会話ができなかった生徒も、自分から講師に近寄り、あいさつする姿が見られるようになった。渡良瀬ゴルフ練習場で行った教室では、広い敷地の中を元気に走り回り、体力増進を図ると共に天然芝の上でボールを打つ感覚を養った。

## ジュニアソフトテニス

- 代表者 稲村 秀治
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時 間 (4月～10月) 8:30～10:30  
(11月～3月) 13:00～15:00
- 場 所 (4月～10月) 太田市サン・スポーツランド  
(11月～3月) 新田総合体育館(エアリス)
- 対象者 小学5・6年生



小学5・6年生が約60名在籍し、概ね月2回練習をしている。初めてラケットを握った児童が8割くらいいるので、基本技術の習得が練習のメインとなる。経験や体力差などを考慮し、いくつかのグループに分けて練習している。回数が少ないため、なかなか思うように上達しないが、今年度は6年生の6名が小学生シングルス大会に出場した。試合ができるようになると意欲も高まり、自主的に練習する児童も見られるようになった。来年度は練習回数を増やし、さらに技術力を向上させ、ソフトテニスの楽しさを伝えたい。



## 体 操

- 代表者 初山 恒人
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時 間 9:00~11:30
- 場 所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~6年生



平成26年度は、19回の活動を実施した。受講生の中には、器械運動が得意な者だけではなく、苦手な者もいることから、受講生の技量・目標にあった指導を行った。体操部の活動は、技の習得はもとより、全ての運動に通じる体づくり、考える力や挑戦する心を育成する内容となっている。受講生の中には、群馬県小学生総体に出場する者もあり、種目別で優勝するなど輝かしい成績を残した。また、秋季には太田市民総体体操競技大会へ受講生全員が参加し、各受講生が練習の成果を発揮した。

## ジュニアテニス

- 代表者 渡部 透
- 開講日 金曜日(2回/月)
- 時 間 18:00~20:00
- 場 所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~5年生



ジュニアテニス部は、室内コートで練習するため、事故防止の観点から定員を45名としている。キッズテニスからの移行者や、部内の継続受講者も多いことから、新規募集は限られてしまう。テニスの基礎技術を折り返し、その中でスポーツをする楽しさ、テニスへの興味へ導くことが課題だろう。競技性を優先しつつ、楽しさも備えたレッスンの工夫が必要だ。小学校低学年から、長い期間をかけてプレーヤーを育てていきたい。指導者についても、各種団体の講習会に積極的に参加してレベルアップを図っている。

## フェンシング

- 代表者 川田 敬一
- 開講日 毎週水曜日
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 太田市武道館
- 対象者 小学2年生~中学3年生



新入部員4人を含む19人の部員を擁し、毎週水曜日に2時間の練習をしている。練習内容は、2時間のうち前半は体操とフットワーク、後半はフルール種目の基礎を1年間通じて指導している。成績は、全国規模の大会と県大会で多数の優勝者及び入賞者を輩出しているが、特筆すべきは、9月に中学1年の木村友哉が、文部科学省の2020ターゲットエイジ育成強化事業のフェンシング競技対象選手に認定されたことであろう。これを励みに、今後も優秀選手の育成に邁進していきたい。

## ジュニア陸上

- 代表者 田部井 行雄
- 開講日 土曜日(2回/月)
- 時 間 9:00~11:00
- 場 所 運動公園陸上競技場
- 対象者 小学3年生~6年生



今年度は3~6年生を対象に、120名の受講生のもと、各月2回実施した。『陸上競技全般の基礎を中心として取り組むとともに、児童の個々の身体能力に応じた活動』を基本方針とし、年間を通して合同での活動を実施した。各活動日の前半は、準備運動や体力づくり・基礎的な動きづくりを中心とした練習、後半は、短・中距離走、リレーなどの専門的な練習を実施した。多くの参加者には技能や記録の向上、さらには受講する態度にも成長の跡が見られるようになった。

## バレーボール

- 代表者 土橋 明弘
- 開講日 木曜日(3回/月)
- 時 間 19:00~21:00
- 場 所 運動公園市民体育館
- 対象者 中学生



月に3回、木曜日に年間30回の練習を行ってきた。バレーボールの特性からすると練習回数が少ないが、バレーボールの大好きな子どもたちが集まり、楽しみながら着実に技能がレベルアップしてきている。関東地区の強豪中学校が参加し、レベルの高い大会となっているChampionshipでは、本年度、決勝トーナメントに進むことができた。惜しくも、栃木県の物部・田野中に敗れてはしまったが大健闘であった。また、2月に行われた群馬県クラブ親善大会では、決勝で生品中に敗れたが、準優勝であった。おたスポーツアカデミーの選手たちが、各中学校の主力として活躍しているのも嬉しいことである。来年度も、地道に活動を続けていきたいと思う。

## 卓球

- 代表者 飯田 智代美
- 開講日 火曜日(3回/月)
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学3年生~中学3年生



フットワーク及びサーブ・レシーブの強化を重点に一年間指導してきた。また、攻撃力の強化、特に三球目攻撃の練習を行った。11月のChampionshipでは、入賞は叶わなかったが、強豪チームと互角に戦えるまで成長してきていると実感した。40名いると、様々なレベルの子どもたちがいるので、来年度はレベルに合わせたクラス編成をし、その子に合わせた指導をすることにより、指導者の目が行き届くことによって、更なるレベルアップにつながると考えている。

## キッズクラブ

- 代表者 高橋 進
- 開講日 木曜日(2回/月)
- 時間 16:00~17:30
- 場所 運動公園市民体育館
- 対象者 小学1・2年生



キッズクラブの運営目標は、参加している子ども達の年齢において獲得すべき運動能力を涵養することにある。特に、脳神経系の発育発達が顕著なこの時期に、豊かなコーディネーション能力を育むことは、運動参加への可能性の広がりを約束することとなる。勿論、取り上げる運動の内容は、「伝統的な様々な遊び」、「動きづくり」、「専門的なスポーツへといざなうミニゲーム」などであり、運動の楽しさを実感させることを目的としている。その成果は一目瞭然。スポーツの得手、不得手に関係なく手軽に参加できれば幸いである。

## 女子サッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 開講日 毎週水曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 対象者 小学6年生~中学3年生女子



ここ数年、クラブチームに所属している受講生が増え、練習を行う内容も、以前に比べたら、多少、高いレベルで行えるようになった。欠席者も少なく、良い練習が出来ていると思う。小学生高学年との練習試合を9月以降、月1回ペースで行っている。それにより、練習の意識も高まってきた。あいさつ等の礼儀にも指導を徹底し、受講生の育成を心掛けている。来年度は、もう少し試合数も増やし、質の向上を目指したいと思う。

## 特別教室 硬式野球

- 代表者 竹内 久生
- 開講日 水・土曜日(11月~12月)
- 時間 (水曜日) 19:00~21:00  
(土曜日) 9:00~12:00
- 場所 運動公園野球場
- 対象者 中学3年生



本年度も例年同様、11月・12月で限られた日数の中での教室となり、昼間・ナイターと欠席者もほとんどなく、ケガなく終了することができた。キャッチボール・トスバッティングと基本的な種目からグラウンド内での動き、切り替えを大切に限られた時間を有効活用することに重視した。また、大会はないのでメインの種目を決め、ある程度徹底して一種目に集中させた。「一生の中のごく一部の教室ではあるが、何かひとつでも残せるものを」との思いで、時には厳しく接してきたつもりである。

## 特別教室 スキー

- 代表者 中島 明
- 開講日 2月21日~22日  
2月28日~3月1日(1泊2日)
- 場所 苗場スキー場(苗場プリンスホテル)
- 対象者 小学4年生~中学3年生



ジュニアスキーの普及と競技力向上を目的に、新潟県苗場スキー場で2月21~22日と2月28日~3月1日の2回、一泊二日でジュニアスキー教室を開催した。初心者から上級者まで4つのクラスに分かれ、太田市スキー協会の講師より指導を受けた。初日はクラスごとに講師が目標を設定し、レベルアップを目指した。2日目の講習では、上級者クラスを対象にスキー場のインストラクターからポールレッスンを受けた。集団行動での規律とスキー場でのマナーを学び、冬季スポーツのスキーを続けてほしい。



# 支部の活動状況!

## 九合支部 バドミントン

- 代表者 井上 英夫
- 開講日 中学=毎週月・木・日曜日
- 時間 小学=毎週土・日曜日
- 場 所 中学=中央小体育館
- 場 所 小学=九合小体育館
- 対象者 小学3年生~中学3年生
- 時間 中学= 19:00~21:00 小学= 8:30~10:30

当クラブは、発足してから15年が経過した。小学生は、毎週土曜日と日曜日に九合小の体育館で練習している。とんだり、はねたり、バドミントンに必要な運動能力を身につけられるように、基本的なことを楽しく、元気にやっている。中学生は、週に3回中央小の体育館で競技力を高めるための練習をしている。小・中を通じて練習を重ねることにより、すばらしい結果を生み出している。



## 沢野支部 バドミントン

- 代表者 中里 良昭
- 開講日 毎週火・木・土曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場 所 南中体育館
- 対象者 小・中学生

今年度においては、中学生が新人戦で6名が県大会出場、石岡凌君においては県シングルス3位となった。練習内容は前半をトレーニング、フットワーク中心に後半はシャトルを使ったノックやゲームを行った。現在中学2年が多いので、3年生の最後の大会には、県出場はもちろんのこと、上位入賞を目指している。



## 強戸支部 バドミントン

- 代表者 篠田 一裕
- 開講日 毎週月・火・金曜日
- 時間 19:00~21:00
- 場 所 強戸中体育館
- 対象者 小学2年生~中学3年生

8月、小学生のクラブチーム対抗「第30回若葉カップ」に9年ぶり団体出場し、須永匠が関中3位で全中に出場した。12月には、第22回全国小学生選手権大会において、小野涼奈が昨年に続き3位入賞し、U-13に3年連続で選考された。OGたちも大活躍で、由良なぎさ(福島猪苗代中3年)が全中団体・ダブルスの2冠を始め、篠田未来(専修大4年)が「世界学生選手権」で準優勝と、強戸のバドが日本や世界に羽ばたいた1年となった。



## 藪塚支部 バドミントン

- 代表者 慶野 仁一
- 開講日 毎週土曜日
- 時間 19:00~21:30
- 場 所 藪塚本町中体育館
- 対象者 小学生

29人の部員がチームのモットー「明るく、楽しく、元気に」のとおり、体育館内に元気な声を響かせながら練習に取り組み、技術だけでなく、スポーツマンとしての礼儀やチームの団結力を身につけている。その成果で、8月の全国小学生ABCバドミントン大会には2名、10月の関東小学生バドミントン選手権大会には11名、12月の全国小学生バドミントン選手権大会には4名の選手が出場を果たした。それぞれの選手が自分の力を十分に発揮し、県の中心選手として活躍した。



## 太田支部 バレーボール

- 代表者 野口 公雅
- 開講日 毎週水・金・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場 所 太田小体育館
- 対象者 小学生

バレーボール太田支部は現在、太田小・蕪川西小の1年生から6年生の元気な女の子が、楽しく活動しているミニバレーボールチームである。平日は、バスやサーブの基礎練習をし、土日は、監督よりレベルアップのための指導を受け、チームの力を高めようと努力している。本年度も楽しく活動はもちろんだが、より上を目指していきたいと思う。



## 沢野支部 バレーボール

- 代表者 小嶋 孝夫
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 時間 実施日ごとに設定
- 場 所 沢野小体育館
- 対象者 小学生

「明るく・楽しく・元気よく」をモットーに日々の練習に取り組んでいる。バレーボール以外に縄跳びやリレーなど低学年の子供達も楽しめるように指導を行っている。来年度の目標は、県大会出場を目指す。



# 支 部 の 活 動 状 況 !

## 鳥之郷支部 バレーボール

- 代表者 阿部 明子
- 場 所 鳥之郷小・城西小・宝泉東小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 実施日ごとに設定

バレーボール鳥之郷支部は、平日は放課後の2時間程度、土日祝日は半日、基本練習を中心に楽しく元気に練習している。練習試合や大会など様々な試合に参加することでレベルアップを図っていて、バレーボール以外のイベントを楽しみながら、団結を強めることができた。来年度もたくさんの試合に参加をして、今以上の成績が残せるように子どもたちも頑張っている。



## 九合支部 バレーボール

- 代表者 齊藤 雅彦
- 場 所 旭小体育館
- 開講日 毎週火・木・土・日曜日
- 対象者 小学1年生～5年生
- 時 間 実施日ごとに設定

市内だけでなく、市外の小学校の子どもたちも参加し、元気に楽しく活動している。夏休みには宿泊合宿でチームの団結と他チームとの交流を図った。今年度は、県大会に出場することができた。バレーボールを通して、厳しさ、優しさを伝え、指導者、部員、保護者が楽しく活動できるように努力している。



## 宝泉支部 ジュニア陸上

- 代表者 金子 陽司
- 場 所 宝泉東小グラウンド
- 開講日 毎週月・水・金曜日
- 対象者 小学2年生～6年生
- 時 間 20:00～21:00

本年度の受講生は150名を越えた。6月の全国大会予選の群馬県大会では正田萌純(宝泉南小6年)が走り幅跳びで優勝し、見事全国大会へと駒を進めた。なお、その選手の父親も宝泉ジュニア陸上でコーチをしている。月・水・金の練習ではラダーやミニハードル等を使用した、基礎トレーニングが中心で受講生は皆、楽しく練習をしている。



## 新田支部 ジュニア陸上

- 代表者 餘目 勝志
- 場 所 新田陸上競技場
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 6～9月8:00～9:30 10～3月9:00～10:30

本年は134名が受講。「走る楽しさ」をモットーとし、基礎練習を主体に瞬発力・持久力などを強化している。レクリエーション的なメニューや多様なサーキットトレーニングも取り入れている。また、記録会等へも積極的に参加する機会を与え、実践に向けた経験も積んでいる。さらに、BBQ大会、餅つき大会、6年生を贈る会などを開催し、コーチ⇄子供達・保護者との親睦を深めている。



## 太田支部 キッズテニス

- 代表者 小野 正江
- 場 所 勤労青少年ホーム体育館
- 開講日 第2・4土曜日
- 対象者 小学1・2年生
- 時 間 9:00～10:00

太田市勤労青少年ホーム体育館において、月2回1時間の受講に、保護者も一緒に参加や見学をしている。スタッフで毎回メニューを考え、テニスの楽しさを体感してもらっている。また、このキッズテニスを、1年体験してノーマルテニスに移動してもらい、ジュニアテニスの普及につなげられるよう、我々スタッフは願っている。



## 尾島支部 ジュニアテニス

- 代表者 茂木 弘
- 場 所 尾島公園テニスコート、世良田テニスコート
- 開講日 毎週土・日曜日
- 対象者 小学2年生～中学3年生
- 時 間 (土曜日) 18:30～21:00 (日曜日) 9:00～11:00

練習は小学校2年生から中学生までの60名ほどを3つのクラスに分け、技能レベルに応じて行っている。今年度16名の新入部員を迎え、きめ細かなスキルアップ強化メニューを行ったことにより、テニスの楽しさを知り、さらに上を目指したいと思う子も出てきた。活動の成果としては、強化練習会・合宿等を行う中で、県クラブ対抗小学生の部で女子は3位、男子は準優勝となった。来年度については対象を1年生まで広げ、キッズテニスチームの立ち上げを行う。





## 新田支部 ジュニアテニス

- 代表者 山本 のぞみ
- 場 所 新田テニスコート
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 小学生
- 時 間 7:30~9:00

本年度は46名の練習生が、毎週日曜日7:30~9:00、新田テニスコートにおいて練習を行った。レベルや学年に合わせて4つのコートに分かれ、各コートに一人コーチがついて指導してきた。練習は準備運動に始まり、テニスボールを使って走り足腰を鍛えた後、ストロークやサーブ等の練習を行った。5月に20名ほどが参加して大会を開催した。この1年間で皆体力もつき、テニスの腕も上達したと思う。



## 太田支部 ジュニアソフトテニス

- 代表者 佐野間 好野
- 場 所 サン・スポーツランド、運動公園市民体育館
- 開講日 毎週月・水・土曜日
- 対象者 小学1年生~6年生
- 時 間 18:00~21:00

ジュニアソフトテニス太田支部は、1年~6年総人数40名で活動している。普段の練習に親の負担をかけず、自分のことは自分で、困った時は仲間に声をかけ合うことで自立も育てている。週3回練習を行っているが、個に合った指導を心がけている。レベルに合わせ、グループ分けをすることで、個々のレベルアップも図れる。基本をしっかり身につけ、長くソフトテニスを続けてもらえるよう、長い目でみている。



## 休泊支部 ラグビー

- 代表者 大平 功
- 場 所 パナソニックワイルドナイツラグビー場
- 開講日 毎週日曜日
- 対象者 幼児(4歳以上)~中学生
- 時 間 10:00~12:00

本年度は、県大会及び練習紅白試合でも一人も傷害がなく、健全運営ができたことに感謝している。群馬県中学選抜メンバーに残念ながら入れず、来年度に期待している中、2年生5名が合同練習に参加。11月小学生総体では、4年生チームが準決勝、対高崎戦で引き分け、抽選負け無念の3位。優勝は、ライバル桐生を破った高崎だった。秋シーズンより大泉高校女子ラグビーチームが、練習に参加し、ジュニア、中学と合同練習している。県下初の高校女子ラグビー部となり、全国で5番目。東毛から誕生し、話題先行だが協力を惜みず、支援してゆく。



## 太田支部 キッズサッカー

- 代表者 鹿山 真雄
- 場 所 運動公園サッカー・ラグビー場
- 開講日 月・土曜日(2回/月)
- 対象者 小学1年生~6年生男女
- 時 間 17:15~18:45

練習時間の前半は、主に体力作り。ボールを使用せず、走ることを中心としている。低高学年を交ぜあわせ、チームで行うリレー方式で競わせている。狙いは協力性の意識を高めること。後半は試合形式で、前半で行ったことを試合の中で確認する。その繰り返しで、個の質が向上してきた。夏休みはキャンプ2回、沖縄交流合宿を実施、心身共に徹底した指導を行ってきた。来年度も、さらに楽しく受講できる環境で、受講生の向上を担えるよう、努力したい。



## 関東学園支部 柔道

- 代表者 天崎 亮太
- 場 所 関東学園大柔道場
- 開講日 毎週水曜日
- 対象者 幼児(4歳以上)~中学3年生
- 時 間 19:00~20:30

本支部は少人数の活動であったが、小学2年生から中学1年生と幅広い年代が協力し合い、取り組むことができた。今年度も関東学園大学柔道部の協力のもと、柔道の基本動作や礼儀作法はもちろん、ジュニア期に重要な基礎体力をつけるトレーニングを重点的に行なった。また、トレーニングの中にボール遊びや鬼ごっこ等を取り入れたことで、初心者も楽しく取り組むことができた。



## 宝泉支部 フェンシング

- 代表者 浅井 哲男
- 場 所 宝泉中武道館
- 開講日 毎週土曜日
- 対象者 小学3年生~中学3年生
- 時 間 19:00~21:00

本校教室を1年以上経験した15人の部員を擁し、毎週土曜日に2時間の練習をしている。練習内容は、個人レッスンと試合練習を主とした実践的な訓練をしている。また、本校で実施していないエペ種目とサーブル種目も指導している。成績は7月開催の全国大会で、久保田烈央が中学男子サーブルで6位に入賞し、さらに11月に開催の県大会でもフルーレ、サーブルの2種目制覇という初の快挙を成し遂げている。また、小学生総体でも優勝者2人、3位以内の入賞者3人を輩出している。





# 第4回おおたスポーツアカデミー Championship

ジュニアスポーツの普及と技術向上を目的に、パナホーム様より特別協賛をいただき、チャンピオンシップを開催しました。

## J サッカー (8月9・10・16日、渡良瀬スポーツ広場サッカー場)



優勝	西毛シルバー	<b>U-12</b>
準優勝	佐波トレセン	
第3位	館林トレセンレッド	



優勝	前橋トレセン	<b>U-11</b>
準優勝	桐生SS	
第3位	館林トレセングリーン	



## 柔道 (9月14日、太田市武道館)



優勝	佐藤道場
準優勝	深谷柔道SEIWA会(埼玉)
第3位	富岡柔道教室

※先鋒(小学女子3年以上)・次鋒(小3)・五将(小4)・中堅(小5)・三将(小6)・副将(中学女子)・大将(同男子)の団体戦で行った。





# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## Jソフトボール (11月15日、渡良瀬スポーツ広場ソフトボール場)



優勝	山梨ソフトボールクラブ(山梨)
準優勝	おおたスポーツアカデミー
第3位	藪塚チェリーズ



優勝 山梨ソフトボールクラブ

## ソフトボール (11月15日、渡良瀬スポーツ広場野球場)



優勝	おおたスポーツアカデミー
準優勝	栃木選抜A(栃木)
第3位	若鳥ソフトボールクラブ(埼玉)



優勝 おおたスポーツアカデミー

## 中学生女子バレーボール (11月15日、運動公園市民体育館)



優勝	毛里田中
準優勝	芳賀町立芳賀中(栃木)
第3位	真壁市立物部・益子町立田野中(栃木)



優勝 毛里田中



## 小学生女子バレーボール (11月15日、運動公園市民体育館)



優勝	真壁バレーボールスポーツ少年団(茨城)
準優勝	羽黒バレーボールスポーツ少年団(茨城)
第3位	太田VBCスポーツアカデミー支部選抜



優勝 真壁バレーボールスポーツ少年団

## バドミントン (11月15・16日、新田総合体育館)



優勝	茨城A(茨城)
準優勝	群馬県協会選抜
第3位	新潟県選抜(新潟)



優勝 茨城A

## 軟式野球 (11月15・16日、運動公園野球場・サブグラウンド)



優勝	前橋サウススターズ
準優勝	ALL柏(千葉)
第3位	おたスポーツアカデミー



優勝 前橋サウススターズ



# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## ソフトテニス (11月15・16日、太田市サン・スポーツランド)



優 勝	おおたスポーツアカデミー	<b>男子</b>
準優勝	江戸川区立上一色中(東京)	
第3位	日立市立十王中(茨城)	



優 勝	川口市立芝東中(埼玉)	<b>女子</b>
準優勝	深谷市立幡羅中(埼玉)	
第3位	日光市立今市中(栃木)	



## サッカー (11月15・16日、運動公園陸上競技場・サッカー場)



優 勝	前橋ジュニアユース
準優勝	おおたスポーツアカデミー FCおおたジュニアユース
第3位	FC古河(茨城)





# PanaHome 第4回おおたスポーツアカデミー Championship

**卓球** (11月16日、運動公園市民体育館)



中学生男子優勝 沼田市立沼田中



中学生女子優勝 相模原市立大沢中

**中学生男子**

優勝	沼田市立沼田中
準優勝	あがつまクラブ
第3位	鴻巣市立鴻巣北中(埼玉)



**中学生女子**

優勝	相模原市立大沢中(神奈川)
準優勝	さいたま市立日進中(埼玉)
第3位	K&Mジュニア(埼玉)



**小学生男子**

優勝	松山TTS(埼玉)
準優勝	K&Mジュニア(埼玉)
第3位	沼田中央ジュニア卓球クラブ



**小学生女子**

優勝	K&Mジュニア(埼玉)
準優勝	タートルズ(埼玉)
第3位	松山TTS(埼玉)



小学生男子優勝 松山TTS



小学生女子優勝 K&Mジュニア



# PanaHome OTA Sports Academy Championship

## ゴルフ (11月23日、上武ゴルフ場)



<b>団体</b>
優勝 ハートランドゴルフクラブ(埼玉)
準優勝 おおたスポーツアカデミー B
第3位 K'sアイランドゴルフアカデミー (東京)



団体優勝 ハートランドゴルフクラブ



個人優勝  
六車日那乃  
(ハートランドGC)

優勝 六車日那乃(71、ハートランドゴルフクラブ)
準優勝 小屋将一郎(71、おおたスポーツアカデミー B)
第3位 石坂 友宏(72、K'sアイランドゴルフアカデミー)

個人



## 駅伝 (11月23日、運動公園陸上競技場)



<b>男子</b>	優勝 宝泉ジュニア陸上	準優勝 東ランランA	第3位 どりかむ太田A
<b>女子</b>	優勝 東ランランA ※女子の参加チームが少ないため優勝チームのみの表彰となった。		



男子優勝 宝泉ジュニア陸上



女子優勝 東ランランA



# 資料編

## 広報関係 記事掲載

- ◆ 県勢18年ぶり全日本少年軟式野球3位  
おおたスポーツアカデミー
- ◆ 野球、ソフト全国へ
- ◆ レスリングV 3石井さんら報告
- ◆ おおたスポーツアカデミー・チャンピオンシップ
- ◆ ターゲットエイジ育成・強化選手に  
木村（フェンシング）・石井（レスリング）
- ◆ 7選手 本番へ気合 選抜空手道部
- ◆ 武蔵4発 サッカーU-22国際親善試合
- ◆ [伊調選手、迫力]太田スポレク祭

# おおたスポーツアカデミー

県勢18年ぶり

# 3位

【神奈川＝入山直記者、三神和晃カメラマン】軟式野球の中学生世代日本一を決める第31回全日本少年軟式野球大会最終日は14日、横浜市の横浜スタジアムで準決勝と決勝を行った。本県のおおたスポーツアカデミーは準決勝で明豊中（大分）に0

### 全日本少年軟式野球

一4で敗れ、県勢初の優勝はならなかった。おおたは県勢として1996年の富士見中クラブ以来18年ぶりの3位となった。

明豊中（大分）とおおたスポーツアカデミー 6回裏おおた一死一塁 野次郎（右）初ヒットとなる左前打を放つ。横浜スタジアム



▽優勝  
明豊中（大分）  
030000004  
000000000  
おおたスポーツアカデミー  
▽準優勝  
佐藤工業  
▽3位  
福井県小浜  
▽4位  
おおたは初回に5失点  
7回には先発投手が右肩を痛  
撃するらしい立ち上がり、  
五回までは1人の走者も出さ  
なかった。0-4で迎えた  
六回、敵先鋒の野村が  
初安打となる前打で一死  
一二塁の態をつくった。  
打を放つたが、七回は後  
が勝った。  
先発投手は初回に四球  
をうけたが、二塁まで三  
塁を走らせた。二重打は一  
回を無失点で抑えた。  
三回は先発投手が右肩を

全日本少年軟式  
野球大会で3位  
になった、おおた  
スポーツアカデ  
ミーナイン

2014年8月15日発行 上毛新聞スポーツ



野球

## 11日から 7年ぶり 継投に自信



7年ぶりに全国の舞台上に挑む選抜軟式野球部

選抜軟式野球部は市内の中学生20人を選抜し、週1回練習を重ねてきた。11日は代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。7月11日の代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。7月11日は代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。

おおたスポーツアカデミーの選抜軟式野球部ソフトボール部が夏の全日本大会でそれぞれ挑む。軟式野球部は今年に全日本少年軟式野球大会（11日）横浜スタジアムに、ソフトボール部は4年連続で全日本中学生ソフトボール大会（同8-11日）大阪府吹上運動広場に、それぞれ出場する。

## 野球、ソフト全国へ おおたスポーツアカデミー選抜

6日関東予選会では初戦のサヨナラ勝ちで勢いに乗り、代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。7月11日は代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。

攻撃では長打力不足を補う。佐野（大分）は、先頭打者として、三塁を走らせた。二塁まで三塁を走らせた。二重打は一回を無失点で抑えた。

水原監督は「全国に出てくるチームからは簡単に得点できない。1打必勝と話し、須田山田選手（太田北中）は、この先、全日本の舞台上に立てるかどうか分からない。日本を目標として最高の思い出をつくりたい」と意気込む。

### 全国制覇を目指すソフトボール部

ソフトボール部は、全日本大会に出場する。選手達は、4年連続10回目の全国切符を手に入れた。チームは市内の中学生20人を選抜し、週1回練習を重ねてきた。11日は代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。



ソフトボール

## 8日から 09年以来の頂点狙う



ソフトボール部は、全日本大会に出場する。選手達は、4年連続10回目の全国切符を手に入れた。チームは市内の中学生20人を選抜し、週1回練習を重ねてきた。11日は代表決定戦で葛飾青戸中（東京都）に4-1で勝利を挙げた。

全日本大会出場前に市役所を訪れ、清水市長に感謝状を贈った。市長は「おおたスポーツアカデミーの活躍が、市内のスポーツ界に大きな刺激を与えている。今後も、さらなる活躍を期待している」と述べた。

2014年8月2日発行 上毛新聞



レスリングV3 石井さんら報告  
女レスリング選手権大会の女子6年級で優勝した石井選手は、少年少女大会で、太田北中（大分）が、太田市の高野川を訪問した。太田市の高野川を訪問した。

結果やこれからの目標を報告した。石井選手は「優勝はうれしい。来年は、さらなる活躍を期待している」と述べた。

2014年9月3日発行 上毛新聞





# 資料編 / 活躍する卒業生たち

氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
深井美乃里	20	女	・13 関東学生選手権大会・優勝、東日本選手権大会・優勝 関東大学男女選手権大会・第3位 ・14 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場	・太田市立商業高校(出身) ・山梨学院大学2年	ソフトボール
坂元 聖佳	20	女	・13 関東学生選手権大会・第3位、関東学生女子秋季リーグ戦・第3位 ・14 全日本大学女子選手権大会出場	・県立伊勢崎清明高校(出身) ・関東学園大学2年	ソフトボール
木暮 美緒	19	女	・14 全日本大学女子選手権大会出場、全日本総合女子選手権大会出場	・とわの森三愛高校(出身) ・山梨学院大学1年	ソフトボール
赤石沙耶香 内藤 加菜 萩原 菜由 萩原 芽以 浜野 綾香	18	女	・12.13 群馬県新人戦・優勝 ・13.14 全国高校女子選抜大会出場 ・13 群馬県高校総体・優勝、関東高校女子・第3位 ・14 群馬県高校春季大会・優勝	・太田市立商業高校3年	ソフトボール
金谷 愛美	18	女	・14 全国高校女子選抜大会・優勝、インターハイ出場	・とわの森三愛高校3年	ソフトボール
木村紗有里	18	女	・13 インターハイ・ベスト16 ・14 東日本高校女子大会・準優勝	・高崎健康福祉大学高崎高校3年	ソフトボール
荒井 美帆	17	女	・13 群馬県高校総体・優勝、関東高校女子・第3位 ・14 全国高校女子選抜大会出場、群馬県高校春季及び夏季大会・優勝	・太田市立商業高校2年	ソフトボール
根本 華歩	17	女	・14 栃木県高校総体・優勝	・白鷲大学足利高校2年	ソフトボール
木暮 奈緒	17	女	・14 全国高校女子選抜大会・優勝、インターハイ出場 ・15 全国高校女子選抜大会・ベスト8	・とわの森三愛高校2年	ソフトボール
穴久保沙菜	17	女	・13 インターハイ・ベスト16 ・14 東日本高校女子大会・準優勝	・高崎健康福祉大学高崎高校2年	ソフトボール
大関 蘭	20	女	・12 全国高校女子選手権大会・第3位 ・13 全国社会人オープン大会・第2位 ・14 ジュニアクイーンズカップ・第3位	・県立西邑楽高校(出身) ・法政大学2年	レスリング
今村 南穂	18	女	・12 全国高校女子選手権大会・第5位 ・13 群馬県高校総合体育大会・優勝 ・14 群馬県高校総合体育大会・優勝、群馬県高校女子選手権大会・優勝	・太田市立商業高校3年	レスリング
佐々木拓海	18	男	・13 国民体育大会・第5位 ・14 全国及び関東高校選抜大会(個人戦・団体戦)第2位 インターハイ・第3位、国民体育大会・第5位	・県立館林高校3年	レスリング
鈴木 芽衣	17	女	・13 群馬県高校総合体育大会・優勝 ・14 インターハイ出場	・太田市立商業高校2年	レスリング
斉藤 浩司	17	男	・14 全国高校選抜大会(個人)出場、全国高校生グレコローマン選手権大会出場 ・15 関東選抜大会(個人)第3位・(団体)第5位 全国高校選抜大会(団体・個人)出場	・太田市立商業高校2年	レスリング
櫛田 充邦	17	男	・15 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場	・太田市立商業高校2年	レスリング
小崎崎脩司	16	男	・14 JOC出場 ・15 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場	・太田市立商業高校1年	レスリング
川島 功也	16	男	・15 関東高校選抜大会(団体)第5位、全国高校選抜大会(団体)出場	・太田市立商業高校1年	レスリング
杉田 周平	16	男	・14 国民体育大会・第5位	・足利工業大学附属高校1年	レスリング
鈴木 武蔵	21	男	・12 U-19日本代表(AFC U-22アジアカップ予選) J1リーグ戦(9試合)・ナビスコ杯(3試合、得点1)出場 ・13 U-20日本代表(東アジア競技大会) U-21日本代表(AFC U-22アジアカップ2013) J1リーグ戦(15試合2得点)・ナビスコ杯(2試合)・天皇杯(1試合)出場 ・14 U-21日本代表、U-21アジア大会・ベスト8(3試合4得点の活躍) ・15 U-22日本代表、AFC U-23選手権2016予選(リオ五輪・アジア1次予選)	・桐生第一高校(出身) ・J1アルビレックス新潟	ジュニアサッカー
松島 奨真	19	男	・12 U-16日本代表候補 ・13 全国高校選手権大会出場(主将) ・14 全日本大学選手権大会出場	・桐生第一高校(出身) ・順天堂大学1年	ジュニアサッカー
竹内 達也	17	男	・13 全国高校選手権大会出場	・桐生第一高校2年	サッカー
ルシアノ・フェルナンド	22	男	・14 春季関東甲新学生野球1部リーグ・準優勝 打点王(16打点)・本塁打王(6本)・ベストナイン獲得 プロ野球東北楽天ゴールデンイーグルス入団	・桐生第一高校(出身) ・白鷲大学(出身) ・東北楽天ゴールデンイーグルス	選抜軟式野球
高橋 章圭	18	男	・14 全国選抜高校野球大会出場(主将)	・桐生第一高校3年	選抜軟式野球



氏名	年齢	性別	活躍状況	出身校・所属	卒業種目
久保 峻亮 柳谷 参助 糸井 雅人	17	男	・ 14 全国選抜高校野球大会出場	・ 桐生第一高校2年	選抜軟式野球
金子 椋	19	男	・ 12 関東高校選抜大会(男子団体)優勝 ・ 13 全国高校選抜大会出場、インターハイ出場	・ 県立前橋商業高校(出身)	ソフトテニス
川口 真緒	18	女	・ 14 栃木県高校総体(個人)第5位、インターハイ出場	・ 白鷲大学足利高校3年	選抜ソフトテニス
杉戸 達哉	18	男	・ 14 群馬県高校柔道選手権(個人)優勝、インターハイ出場	・ 県立前橋商業高校3年	選抜柔道
今井 大貴	18	男	・ 12 神奈川県新人戦(個人形)第2位、関東高校選抜大会(個人形)出場 ・ 13 全国高校選抜大会(個人形)第5位、インターハイ出場 ・ 14 関東高校選抜大会(個人形)第3位、全国高校選抜大会(個人形)第3位 JOC(個人形)第3位、インターハイ出場	・ 慶應義塾高校3年	選抜空手道
増尾 日奈	18	女	・ 12 インターハイ(団体組手)出場、関東高校選抜(団体組手)出場 ・ 13 インターハイ(団体組手)第5位 ・ 14 関東高校選抜大会(団体組手)第3位、全国高校選抜大会(団体組手)出場	・ 花咲徳栄高校3年	選抜空手道
老川 翔	18	男	・ 12 関東高校選抜大会(団体形)第2位 強化指定選手 ・ 13 全国高校選抜大会(団体形)第5位 ・ 14 関東高校選抜大会(団体形)優勝、全国高校選抜大会(団体形)出場	・ 県立前橋工業高校3年	選抜空手道
鈴木 捷太	17	男	・ 13 群馬県新人大会(個人形)優勝 ・ 14 関東高校選抜大会(個人形)北関東ブロック優勝、全国高校選抜大会出場 インターハイ(個人形)第5位、関東高校選抜大会(個人形)第2位 ・ 15 全国高校選抜大会(個人形)第5位	・ 県立太田高校2年	選抜空手道
澁澤 克海	17	男	・ 13 国体関東ブロック予選(群馬県代表)出場、全国選手権大会(団体)出場 ・ 14 国体関東ブロック予選(群馬県代表)出場 関東高校選手権夏季大会(個人・団体)及び冬季大会全国予選(団体)出場	・ 正智深谷高校2年	ゴルフ
篠田 未来	22	女	・ 12 東日本学生大会ダブルス・準優勝、全日本学生大会ダブルス・ベスト16 関東学生新人選手権大会ダブルス・優勝 ・ 13 東日本学生大会ダブルス・ベスト8、全日本学生大会ダブルス・第3位 関東学生大会ダブルス・準優勝、国民体育大会(福島県)成年女子・第4位 ・ 14 世界学生バドミントン選手権大会(女子ダブルス)準優勝・(混合ダブルス)ベスト16	・ 福島県立富岡高校(出身) ・ 専修大学4年	バドミントン
森田 俊一	24	男	・ 12 国民体育大会成年男子(110mH)第6位 ・ 13 国民体育大会成年男子(110mH)出場	・ 太田市立商業高校(出身) ・ 順天堂大学(出身) ・ J-VIC	陸上
諸田 実咲	16	女	・ 14 コースオリンピック日本代表(中国・南京)女子棒高跳B決勝・第3位	・ 県立太田女子高校1年	陸上
武田 真依	18	女	・ 14 インターハイ出場、高校選手権大会(春高バレー)出場	・ 県立西邑楽高校3年	バレーボール
平野 亜季	17	女	・ 14 インターハイ出場、高校選手権大会(春高バレー)出場	・ 県立西邑楽高校2年	バレーボール
田村 愛莉	16	女	・ 14 インターハイ出場、高校選手権大会(春高バレー)出場	・ 県立西邑楽高校1年	バレーボール
小林 未来	21	女	・ 12 ジュニアワールドカップ スウェーデン大会出場(日本代表) ワールドカップ フランス大会・スペイン大会出場(日本代表) ・ 13 全日本選手権大会(個人)出場・(団体)準優勝、全日本学生選手権大会(団体)第4位 ・ 14 全日本選手権大会(個人)出場・(団体)第4位	・ 高崎商科大学附属高校(出身) ・ 法政大学3年	フェンシング
小林 亜美	19	女	・ 12 インターハイ(個人・団体)・関東大会(同)・国民体育大会出場 全日本選手権大会(団体)・JOC・全国高校選抜大会出場 ・ 13 インターハイ(個人)第6位・(団体)ベスト8、全日本選手権大会・JOC出場 ・ 14 全日本選手権大会(団体)ベスト16	・ 高崎商科大学附属高校(出身) ・ 朝日大学1年	フェンシング
小島 脩平	27	男	・ 12 (一軍)29試合出場(87打数19安打8得点(0.218)) ・ 13 (一軍)17試合出場(22打数1安打1得点) ・ 14 (一軍)10試合出場(1打数0安打2得点2盗塁)	・ 桐生第一高校(出身) ・ 東洋大学(出身) ・ 住友金属鹿島硬式野球部(出身) ・ オリックス・パファローズ	硬式野球

平成27年3月31日現在

## 総合型地域スポーツクラブ おおたスポーツアカデミー報告書 2014

発行日/平成27年5月5日

発行・編集/おおたスポーツアカデミー

群馬県太田市飯塚町1059(太田市運動公園内)

TEL.0276-45-8117 FAX.0276-48-5033

制作/有限会社ソフトハウス

